

平成28年度 懐風館高等学校 第2回学校協議会議事録

日時 平成28年12月16日 15:00～16:30

場所 校長室

出席者 協議委員：大関・川地・高田・南

事務局員：校長・教頭・大邊・西原・永田・本村・岡本・永松

議長 大関

1. 会長挨拶

2. 校長挨拶

3. 議案

◇報告

①これまでの取り組みについて報告

・地域連携の取り組み

老人福祉施設や保育園で吹奏楽部が演奏・お年寄りや幼児と交流。富田林支援学校での演奏・交流も行った。今後は大学や他の保育園とも連携していきたい。

・進路指導部より

学校斡旋就職については造幣局や郵便局に内定している。大阪府警も合格。短大での指定校枠で進学者が減った。

・生徒指導部より

遅刻は去年と比べてどのクラスも減少している。懲戒事象も少ない。

②平成28年度授業アンケート（第1回）について報告

③授業改善・サービラーニング（アクティブ・ラーニング）について報告

◇委員からの質問や提言

・授業アンケートの結果は、他校と比べたりするのではなく、本校の校風を踏まえて、本校の変化の中で見ていくべきである。

・アクティブラーニングは、遊び気分で行う生徒もいるので、身につけさせたい能力を意識した指導をしなければいけない。またメンバーを固定しないことが大切、ジグソー法やクロス法なども良い方法。

・今日の学生・生徒はいわゆるプレゼンテーションのように大勢に対して話せても、1対1で話す力が弱まっている。目の前にいる人間も自分と同じなのだという意識が重要。

・アクティブラーニングは少人数でやらないと十分な指導ができない。人件費はかかる。

・新たな専門コースの充実のために、高校の教員が例えば保育園等の現場の声を聞き保育の現状をさらに知ることも大切ではないか。

4. 閉会挨拶（校長）